

別紙 1

1. 借受者のK P I の達成状況

地域計画毎に表を分けて作成願います。

複数回利用がある場合は全ての計画番号を記載

単位：万円・%

地域委員会名	地域計画名	地域計画参画借受者名	計画番号	基準年	1年目			2年目			3年目			4年目			5年目		
					目標(a)	実績(b)	達成状況(b/a)												
〇〇地域委員会	〇〇〇〇	〇〇〇〇	10〇〇0015 22〇〇7001	500	512	510	99%	524			536			548			560		
〇〇地域委員会	〇〇〇〇	〇〇〇〇	10〇〇0016	800	816	820	100%	832			848			864			880		
地域の達成割合							50%												

達成状況の平均値ではなく、報告件数中、100%以上を達成した件数の割合を記載

小数点以下は切り捨て願います。

別紙2 ※以下は借受者が作成し、リース事業者へ提出するものとする。

複数回利用では上段から古い順にリース開始年月日を併記

1. 借受者等

計画番号	10〇〇0015、22〇〇7001
借受者名	〇〇〇〇
リース事業者名	〇〇〇〇リース事業者

リース開始年月日(西暦)	2019年12月25日 2020年12月1日
報告の決算年月日(西暦)	2021年1月31日

2. 取組の目標 (KPI) の達成状況等

	漁業所得 (個人経営の場合) 又は償却前利益 (法人経営の場合)	
基準年	500万円	<p>複数回利用がある場合は全ての計画番号を記載</p> <p>基準年の考え方：直近5か年の平均</p> <ul style="list-style-type: none"> 採用した基準年の算出方法を記載 先行事業のKPIの基準年：460万円 先行又は同時スタート事業のKPIを記載 (先行事業が機器導入の場合は漁労収入を新リースの基準に引き直した金額を記載)
1年目 (2021年1月) (西暦)	目標(a) 512万円	<p>他にKPIを作成している先行又は同時スタート事業無し</p> <p>他にKPIを作成している先行又は同時スタート事業有</p> <p>⇒漁船リース、マーケットイン、機器導入</p> <ul style="list-style-type: none"> 作成が重なる年に該当事業を記載する (KPIに影響ない場合はその旨及び理由も記載) <p>左記「実績(b)」の算出の基礎としていない漁労外収入〇〇万円 (従事日数：漁労〇〇日、漁労外〇〇日) 【個人経営の場合】</p> <p>左記「実績(b)」の算出の基礎となる漁労収入〇〇万円、漁労外収入〇〇万円 (従事日数：漁労〇〇日、漁労外〇〇日) 【法人経営の場合】</p> <ul style="list-style-type: none"> リース物件が漁船の場合で遊漁船等漁業以外にも使用した場合(事前に計画承認されていることを要することに注意)は、その旨及び売上高を記載
	実績(b) 510万円	
	達成状況(b)/(a) 99%	
2年目 (2022年1月)	目標(a) 524万円	<p>小数点以下は切り捨て願います。</p>
	実績(b) 〇〇〇万円	
	達成状況(b)/(a) 〇〇〇%	
3年目 (2023年1月)	目標(a) 536万円	
	実績(b) 〇〇〇万円	
	達成状況(b)/(a) 〇〇〇%	
4年目 (2024年1月)	目標(a) 548万円	
	実績(b) 〇〇〇万円	
	達成状況(b)/(a) 〇〇〇%	
5年目 (2025年1月)	目標(a) 560万円	
	実績(b) 〇〇〇万円	
	達成状況(b)/(a) 〇〇〇%	

遊漁船業に限らず、漁業以外の全ての利用状況について記載

3. KPIの実績が目標を下回った場合はその理由

該当なし 計画を下回った場合は理由を年度別に具体的に記載

- 注 1. 借受者は、5年間の成果目標が未達となった場合又は未達成となる可能性が高い場合は、成長産業化審査会が原因分析を行うために必要に応じて資料を添付すること。
2. 過去に記載した内容も残したまま、追記により記載すること。